

## 競 技 注 意 事 項

- 1 規 則
- ①本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって行う。
  - ②本大会では、日本陸上競技連盟規則第162条の5の(C)により、音声や動作その他の方法（ピク付き動作を含む）で他の競技者を妨害した場合、最初は注意（グリーンカード）に留めるが、繰り返し行う場合は、警告（イエローカード）を与えることがある。最初の警告を受けた後、2回目以降の警告を受けた場合は、その種目は失格とする。ただし、それ以降の競技からの除外は行わない。
- 2 練 習
- ①ウォームアップは、第2陸上競技場で行う。その時は、役員の指示に従い事故防止に努める。また、使用した器具は元の場所に返却すること。
  - ②投てき種目の練習は、招集完了後本競技場で行う。役員の指示以外による練習は、危険防止のため一切禁止する。

- 3 招 集
- ①招集所は陸上競技場雨天走路（用器具倉庫側）に設ける。
  - ②招集（点呼）開始時刻及び招集完了時刻（移動開始時刻）は、競技開始時刻を基準とし下記のとおりとする。

種 目	招集(点呼)開始	招集完了移動開始
トラック種目	30分前	20分前
走 高 跳・走幅跳・三段跳	60分前	50分前
棒 高 跳（女子は現地）	90分前	70分前
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投	60分前	50分前

- ③招集完了時刻（移動開始時刻）に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものと処理する。
- ④競技者は、招集（点呼）開始時刻に招集所で確認を受ける。その際ナンバーカード、競技用靴、衣類、持ち物等の点検を受け、そのまま待機し招集完了時刻に移動する。
- ⑤代理人による点呼は原則として認めない。ただし2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに所定の用紙を招集所に提出する。
- ⑥出場する種目を欠場する場合は、招集開始時刻までに欠場届けを招集所競技者係に提出すること。
- ⑦混成競技について
  - (イ) 第1日目・2日目とも最初の種目の招集は招集所で点呼を受ける。
  - (ロ) 2種目以降の招集は各種目開始時刻10分前（トラック種目はスタート地点、フィールド種目は競技場所）に集合する。
  - (ハ) 女子控室は第2救護室・男子控室は警備室とする。

4 入退場 役員の指示に従い入場し、競技終了後も指示に従って退場する。

5 ナンバーカード

ナンバーカードは胸と背にしわにならないようにのぼして四隅を結着し、切ったり曲げてはいけない。ただし、跳躍競技については1枚を胸または背につけるだけでもよい。また、トラック種目は腰ナンバーカードを右腰後方につける。

6 番組編成 ①トラック競技の予選の組及び走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに数字で示す

②トラック競技の準決勝、決勝の組及び走路順は、番組編成員が抽選し招集所に掲示する。

③トラック競技の準決勝及び決勝の出場者を同タイム者の中から決める場合、800mまでの種目とリレー種目については、写真判定を細部まで読み取り、1000分の1秒以上の差があれば優劣を判定し出場者を決める。この方法により判定できない場合は、同タイムとなった該当の競技者、チームまたはその代理人によって抽選を行い、出場者を決める。

7 棒高跳支柱移動申告について

競技者は、自分が希望する支柱の位置を所定の「棒高跳支柱移動届」に記入し、跳躍審判員に提出する。「棒高跳支柱移動届」用紙は招集所で配付する。

8 走高跳、棒高跳におけるバーのあげ方は次のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	
男子走高跳	1.80	1.85	1.90	1.95	2.00	以降 3cm	
女子走高跳	1.45	1.50	1.55	以降 3cm			
男子棒高跳	4.00	4.20	4.40	4.60	4.70	4.80	以降 5cm
女子棒高跳	2.60	2.70	2.90	3.10	3.20	3.30	3.40 以降 5cm
十種走高跳	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.80	以降 3cm
十種棒高跳	2.60	2.80～3.40 は 20cm 3.40～4.10 は 10cm 以降 5cm					
七種走高跳	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	以降 3cm

天候等により、審判長の指示で最初の高さを変更することがある。

9 競技からの除外

競技運営上必要と認めた場合は、トラック競技においてすべての競技者が競技を終了していない時点でも審判長が競技を打ち切ることがある。

10 リレー競技について

- ①リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙1部を各ラウンドの第1組の招集完了時刻1時間前までに招集所に提出する。リレーオーダー用紙は招集所に用意する。
- ②リレー競技においては、チームの出場者は同一ユニフォームを着用する。

11 用器具 競技に使用する用器具は競技場備えつけのものを使用する。ただし、棒高跳用ポールに限り検査を受けて個人ものを使用する。

12 表彰 第1位には選手権章を、第1位から第3位までには賞状を授与する。

13 抗議 日本陸上競技連盟、競技規則第146条による。

14 競技場に商品名のついた衣類・バックを持ちこむ場合について

- ①上半身の衣類については、製造会社のロゴは四角形の面積が30平方cm以内、文字は縦4cm以内、ロゴ全体では縦5cm以内、表示は1ヶ所のみとする。
- ②下半身の衣類については、製造会社のロゴは四角形の面積が20平方cm以内、文字は縦4cm以内、表示は1ヶ所のみとする。
- ③バッグは、製造会社のロゴは四角形の面積25平方cm以内、表示は2ヶ所のみとする。
- ④ソックスは、面積5平方cm以内、縦2.5cm以内の社名及びロゴ1ヶ所とし、シューズあるいは衣類製造会社のいずれかでなければならない。

15 その他

- ①プログラムのナンバー、氏名等の訂正は早めに総務へ届け出る。
- ②セパレートレーンを使用する競技においては、フィニッシュ後は決められたレーンに沿って走り抜ける。
- ③競技者は清潔で、不快に思われないようにデザインされ仕立てられた服装を着用しなければならない。
- ④控所、洗面所、競技場内外の清掃・整頓につとめる。
- ⑤更衣室では更衣のみを行う。貴重品等の管理は各自で行い、紛失盗難等には十分注意する。
- ⑥競技場芝生スタンド中間より上部にのみテントを張ることが出来る。競技場（植え込み通路等）でのテント張り厳禁とする。
- ⑦応援は必ずスタンドで行う。
- ⑧ホームストレート側本部席からフィニッシュライン付近の、役員室前のアウトフィールド部分の通行を禁止とする。

⑨競技中に発生した事故などについては、応急措置を主催者で行うが、以後の責任は負わない。

⑩ゴミは原則として各自で責任を持って持ち帰る。分別処理をして所定の場所に捨ててもよい。

⑪ナンバーカードについて

(ア) 一般・中学生についてはナンバーカードを配付する。その際、学連登録者のみナンバーカード代金として1000円を納入する。なお一般・学連登録者で本年度の千葉県記録会でナンバーカードを配布された者は、そのナンバーカードを使用する。

(イ) 高校生は高体連登録のものを使用する。

⑫各種目上位6名（混成競技は上位3名，女子3000mSCは上位3名）に入賞した者は第92回関東陸上競技選手権大会への出場権を得る。走高跳，棒高跳で上位6位までが同成績により7名以上いる場合は，上位6名を決めるための決定戦を行う。

上位入賞者は関東選手権大会の出場・不出場にかかわらず，連絡事項があるので必ず大会本部で受付を行う。

⑬関東選手権大会の申込みについては，個人申込書，プログラム購入申込書に必要事項を記入の上，参加料，プログラム代金をそえ，現金書留で6月28日（金）午後4時必着で下記へ郵送する。

〒263-0011 千葉県稲毛区天台町323

千葉県総合スポーツセンター

（一財）千葉陸上競技協会 宛